

令和7年度 府立洛北高等学校附属中学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）（計画段階・実施段階）

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
京一中から続くアカデミックな伝統を継承しつつ、中高一貫教育の推進を図り、京都府の中核校として充実した教育活動を実践する。 (1) 中学校・高等学校の教職員の相互理解を図り、中学校と高等学校が一体となった組織運営を確立する。 (2) 6年一貫教育の利点を最大限に生かした教育を充実し、生徒一人一人の学力・個性を伸長させる。 (3) 洛北サイエンスをはじめ、特色ある教育活動を展開し、生徒自らの学ぶ意欲を高め、自立の精神を養う。 (4) 確かな見通しを持って主体的に生き抜き、人類の幸福を志して世界を牽引する人物の育成を目指し、以下の資質能力を大切にする。 ○未来を切り拓く強い意志 ○科学に立脚した高い知性と思索力 ○豊かな感性	① 質の高い学力をはぐくむ 授業内容や学校行事の精選と重点化を図るとともに、外部講師による特別講義など特色ある教育活動の継続に努めた。ICTを活用した教育の研究や情報交流を進め、個別最適な学びを実現する教育活動をさらに展開して行く。 ② 豊かな人間性をはぐくむ スクールカウンセラーと連携してコミュニケーションスキルを育むワークショップ型の授業を計画的に実施した。今後も生徒の実態に合わせて実施していく。 ③ 健全な心身をはぐくむ 学校医と連携した健康相談を通して、家庭と連携し生徒の健康管理の向上を目指した。外部機関と連携し情報モラル教育を実施することができた。能動的に防災に対応することのできる人材を育成するためにも各学年に応じた亡妻教育の充実が課題である。 ④ 学校の教育力の向上 保護者や地域住民等との連携のもと、学校運営の改善と学校運営協議会の活用により、魅力ある中高一貫教育校の創造につなげる。また併設型中高一貫教育校として、高校のスクールミッションと滑らかに繋がる学校教育目標や、その達成に向けた系統적かつ計画的な教育活動の検討が課題である。	① 質の高い学力をはぐくむ ・授業力の向上 ・学びのモチベーションの向上 ・知的好奇心や探究心の育成 ・ICTを活用した個別最適な学びの充実 ・つまずきや不安に対する早期からの支援 ② 豊かな人間性をはぐくむ ・人権感覚の豊かな学校環境づくり ・コミュニケーションスキルの育成 ・チャレンジ精神の涵養 ③ 健全な心身をはぐくむ ・生活規律の確立 ・健康安全や防災に関する教育の充実 ・情報モラル指導の充実 ・学校行事における特別活動の充実 ④ 学校の教育力の向上 ・開かれた学校づくり ・チーム力の向上 ・高校のスクールミッションとつながる学校教育目標や教育活動の検討